

安全運転

ほっとNEWS

2019年11月号

今月のクイズ

エコドライブの一つに、車の停止時にエンジンを止め燃費を向上させるアイドリングストップがあります。手でアイドリングストップを行う車が赤信号で停止するとき、次のどちらが安全のために適切か選んでください。(答えは裏面)

- ①アイドリングストップをする
- ②アイドリングストップをしない

エコドライブは安全運転につながる

「地球温暖化対策としてのCO2削減は…」とメディアから流れるニュースを聞いたことがある方は多いと思います。では「エコドライブの実践は、CO2の削減だけでなく、安全運転にもつながる」と聞いたことはあるでしょうか？

今月は、エコドライブの実践による燃費向上や交通事故低減の調査を通し、環境に優しく安全な運転を行うためにはどうしたらよいのかをみてみましょう。

エコドライブは、交通事故防止につながる

エコドライブとは、エネルギー消費の少ない運転のことをいい、燃費向上に効果があります。トラックドライバーが、エコドライブ10項目*のうち「ゆっくり発進」「ゆっくり停止」を重点的に実践したところ、燃費は約8.7%向上しました(図1)。さらに、交通事故件数は約半分に低減しました(図2)。エコドライブの項目を全て実践できなくても、無理なくできそうな項目に絞りがけるだけで、燃費向上や交通事故低減に効果があると考えられます。

エコドライブ10*のすすめ

- ① ふんわりアクセル『eスタート』
- 2. 車間距離にゆとりをもって、加速・減速の少ない運転
- ③ 減速時は早めにアクセルを離そう
- 4. エアコンの使用は適切に
- 5. ムダなアイドリングはやめよう
- 6. 渋滞を避け、余裕をもって出発しよう
- 7. タイヤの空気圧から始める点検・整備
- 8. 不要な荷物はおろそう
- 9. 走行の妨げとなる駐車はやめよう
- 10. 自分の燃費を把握しよう

ゆっくり発進

ゆっくり停止

ゆっくり発進、ゆっくり停止を実践

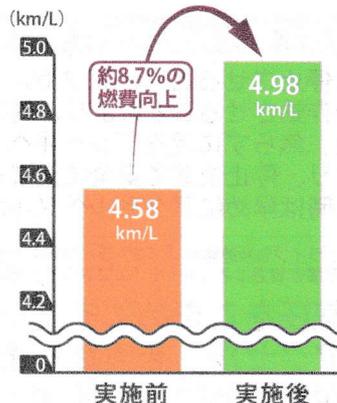


図1: エコドライブ実施前後の平均燃費の比較

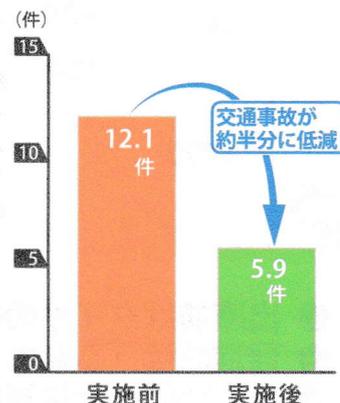


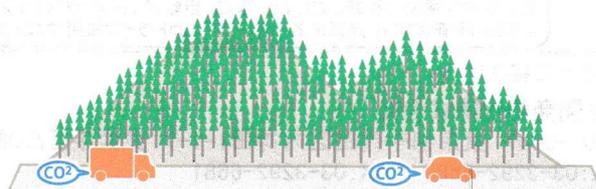
図2: エコドライブ実施前後の年間平均事故件数の比較

(出典: エコドライブ普及連絡会 2019年現在「エコドライブ10のすすめ」より)

(出典: 自動車技術会 学術講演会講演予稿集No.38-06 間地寛,春日伸予,石太郎,大聖泰弘 2006年5月「エコドライブ活動による燃費改善と交通事故低減」より弊社作成)

注) 2006年の調査当時と、2019年現在とではエコドライブ10の項目に多少の違いがありますが、安全運転に関する項目は、ほぼ変わりありません。

グリーン・エコプロジェクト(東京都)の13年間の実績*によると、エコドライブを実践したことにより、約1,316万本のスギの木を植えたのと同じCO2削減効果がありました。エコドライブの実践は、環境にも優しいことが実感できます。



(※一般社団法人東京都トラック協会HP「グリーン・エコプロジェクト」<http://www.tta-gep.jp>より)